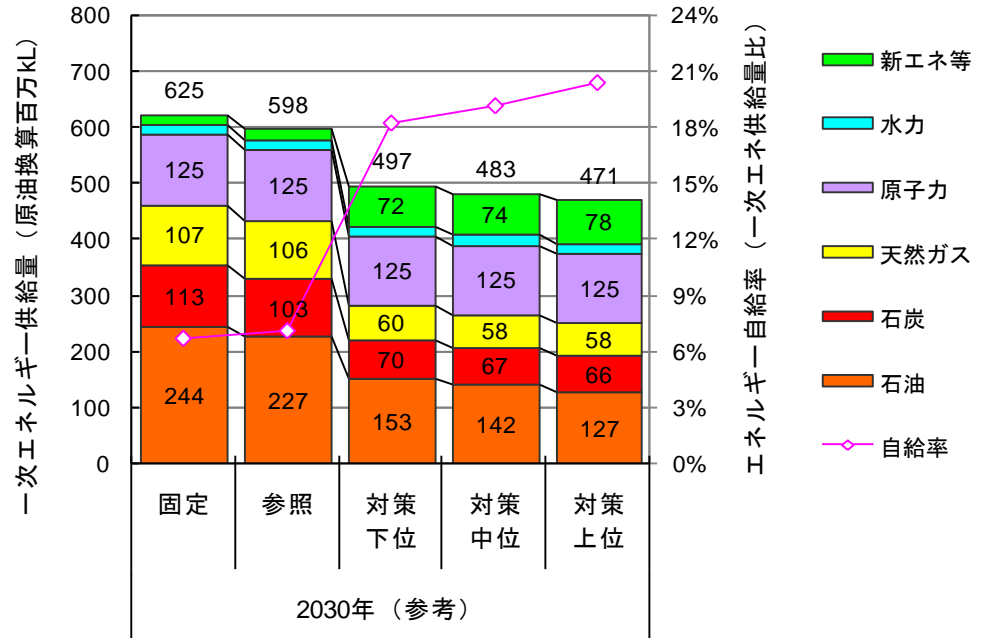
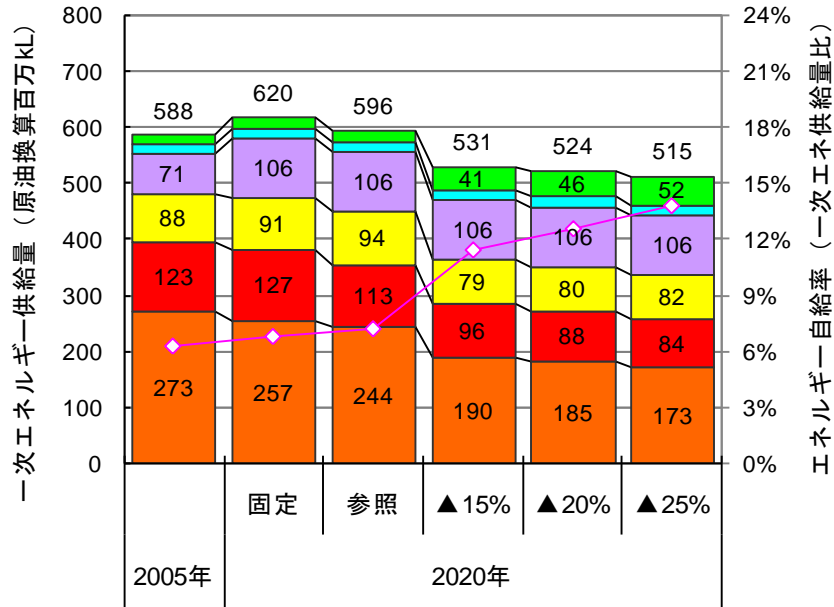


# 一次エネルギー供給量

<産業マクロフレーム固定ケース>

## ▶ 一次エネルギー供給量の推移



(原油換算百万kL)	2005年	2020年					2030年（参考）				
		固定	参照	▲15%	▲20%	▲25%	固定	参照	対策下位	対策中位	対策上位
石油	273	257	244	190	185	173	244	227	153	142	127
石炭	123	127	113	96	88	84	113	103	70	67	66
天然ガス	88	91	94	79	80	82	107	106	60	58	58
原子力	71	106	106	106	106	106	125	125	125	125	125
水力	17	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
新エネ等	17	20	21	41	46	52	19	20	72	74	78
小計	588	620	596	531	524	515	625	598	497	483	471

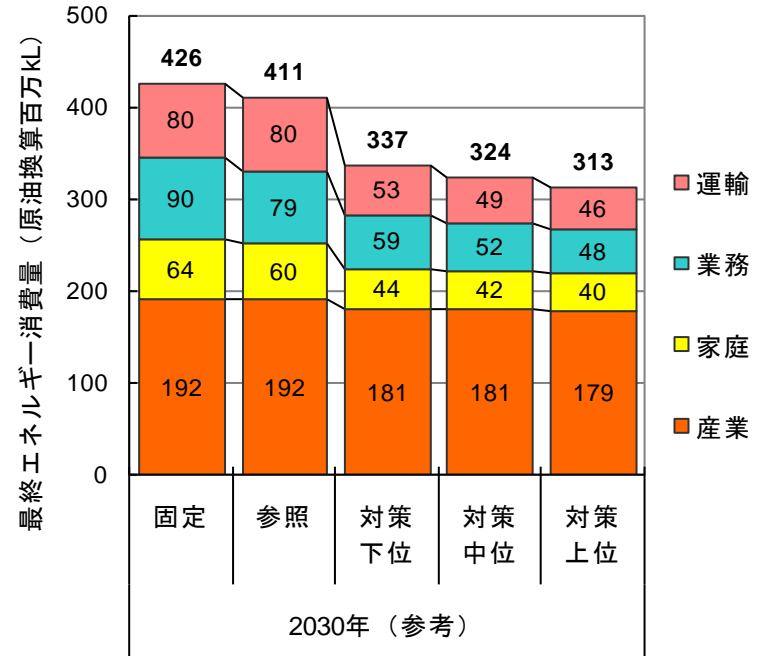
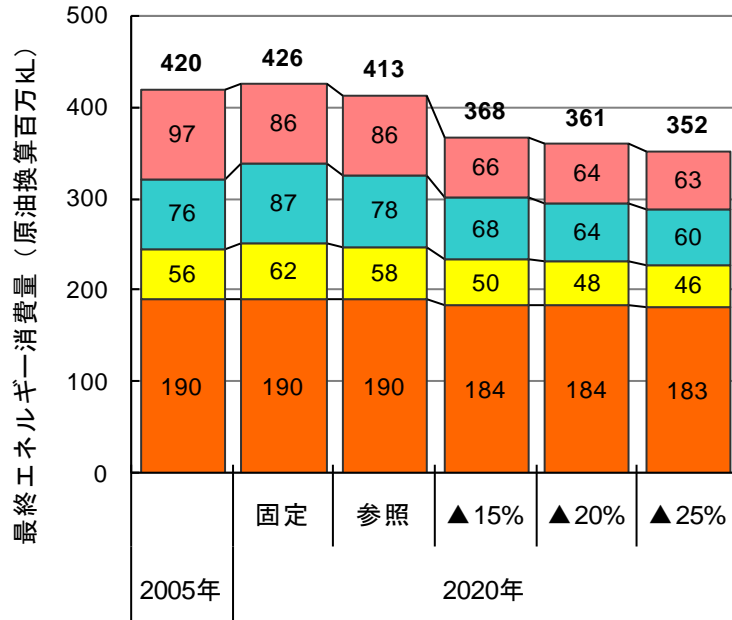
注) 2020年 ▲15%・▲20%・▲25% : 国内対策によって日本国内の温室効果ガス排出量を1990年比でそれぞれ15%、20%、25%削減するケース。

2030年 対策下位～上位 : 2020年▲25%に向けて排出削減のために取り組んだ対策を2021～2030年も継続して努力を行うことを想定し、2030年の排出量試算を実施。

# 最終エネルギー消費量

<産業マクロフレーム固定ケース>

## ▶ 最終エネルギー消費量の推移



(原油換算百万KL)	2005年	2020年					2030年 (参考)				
		固定	参照	▲15%	▲20%	▲25%	固定	参照	対策下位	対策中位	対策上位
産業	190	190	190	184	184	183	192	192	181	181	179
家庭	56	62	58	50	48	46	64	60	44	42	40
業務	76	87	78	68	64	60	90	79	59	52	48
運輸	97	86	86	66	64	63	80	80	53	49	46
小計	420	426	413	368	361	352	426	411	337	324	313

注) 2020年 ▲15%・▲20%・▲25% : 国内対策によって日本国内の温室効果ガス排出量を1990年比でそれぞれ15%、20%、25%削減するケース。

2030年 対策下位～上位 : 2020年▲25%に向けて排出削減のために取り組んだ対策を2021～2030年も継続して努力を行うことを想定し、2030年の排出量試算を実施。

# 発電電力量

<産業マクロフレーム固定ケース>

## ▶ 発電電力量の推移

		2000年	2005年	2020年					2030年（参考）				
				固定	参照	▲15%	▲20%	▲25%	固定	参照	対策下位	対策中位	対策上位
発電電力量 (億kWh)	石炭火力	1,732	2,529	2,810	2,196	1,595	1,250	1,072	2,287	1,846	496	397	330
	LNG火力	2,479	2,339	2,674	2,465	1,537	1,713	1,653	3,734	3,174	474	540	504
	石油等火力	1,004	1,072	860	770	243	243	243	736	707	177	88	44
	原子力	3,219	3,048	4,574	4,574	4,574	4,574	4,574	5,366	5,366	5,366	5,366	5,366
	一般式水力	779	714	767	767	767	767	767	767	767	767	767	767
	揚水式水力	125	99	87	57	24	24	24	130	54	54	54	54
	地熱	33	32	32	32	105	105	105	32	32	144	144	144
	太陽光	15	15	31	31	389	442	526	31	31	966	1,001	1,058
	他新エネ等	23	56	168	168	470	587	706	168	168	1,053	1,131	1,211
	合計	9,409	9,904	12,004	11,061	9,704	9,704	9,671	13,252	12,146	9,497	9,489	9,477
発電電力量 (構成比)	石炭火力	18%	26%	23%	20%	16%	13%	11%	17%	15%	5%	4%	3%
	LNG火力	26%	24%	22%	22%	16%	18%	17%	28%	26%	5%	6%	5%
	石油等火力	11%	11%	7%	7%	2%	2%	3%	6%	6%	2%	1%	0%
	原子力	34%	31%	38%	41%	47%	47%	47%	40%	44%	56%	57%	57%
	一般式水力	8%	7%	6%	7%	8%	8%	8%	6%	6%	8%	8%	8%
	揚水式水力	1%	1%	1%	1%	0%	0%	0%	1%	0%	1%	1%	1%
	地熱	0%	0%	0%	0%	1%	1%	1%	0%	0%	2%	2%	2%
	太陽光	0%	0%	0%	0%	4%	5%	5%	0%	0%	10%	11%	11%
	他新エネ等	0%	1%	1%	2%	5%	6%	7%	1%	1%	11%	12%	13%
	合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

注) 2020年 ▲15%・▲20%・▲25% : 国内対策によって日本国内の温室効果ガス排出量を1990年比でそれぞれ15%、20%、25%削減するケース。

2030年 対策下位～上位 : 2020年▲25%に向けて排出削減のために取り組んだ対策を2021～2030年も継続して努力を行うことを想定し、2030年の排出量試算を実施。

# 発電設備容量

＜産業マクロフレーム固定ケース＞

## ▶ 発電設備容量の推移

設備容量 (万kW)		2000年	2005年	2020年					2030年（参考）				
				固定	参照	▲15%	▲20%	▲25%	固定	参照	対策 下位	対策 中位	対策 上位
	合計	22,949	24,137	26,870	24,875	26,850	27,565	28,585	29,443	27,201	33,637	34,113	34,793
	石炭火力	2,922	3,767	4,238	3,800	3,665	3,665	3,665	4,358	3,865	3,032	3,032	3,032
	LNG火力	5,722	5,874	6,554	4,998	4,521	4,521	4,521	8,413	6,664	3,708	3,708	3,708
	石油等火力	5,249	4,662	4,206	4,206	2,103	2,103	2,103	4,206	4,206	2,103	2,103	2,103
	原子力	4,492	4,958	6,143	6,143	6,143	6,143	6,143	6,806	6,806	6,806	6,806	6,806
	一般式水力	2,008	2,061	2,196	2,196	2,196	2,196	2,196	2,196	2,196	2,196	2,196	2,196
	揚水式水力	2,471	2,513	2,755	2,755	2,755	2,755	2,755	2,755	2,755	2,755	2,755	2,755
	地熱	52	52	53	53	171	171	171	53	53	234	234	234
	太陽光	33	144	299	299	3,700	4,200	5,000	299	299	9,193	9,527	10,060
	風力等	—	106	426	426	1,596	1,811	2,031	358	358	3,610	3,753	3,900

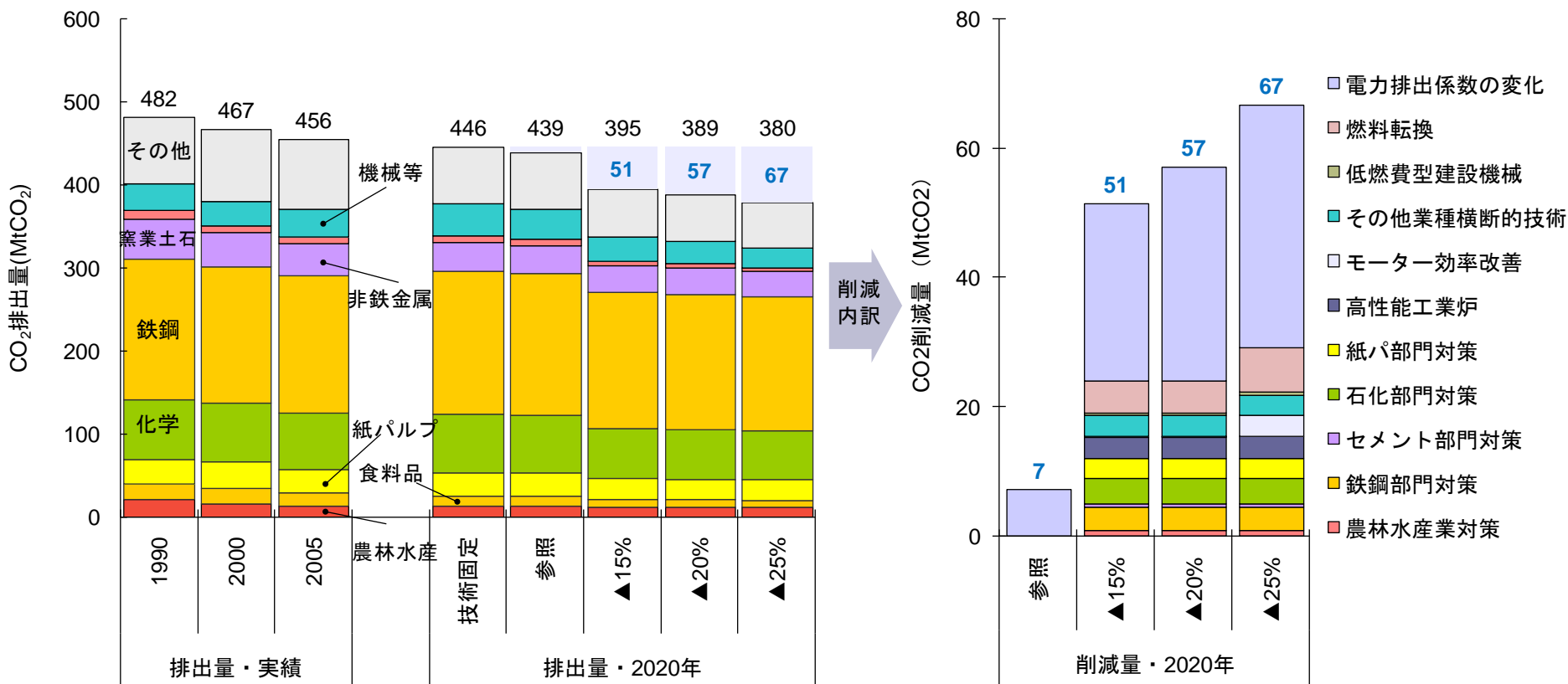
注) 2020年 ▲15%・▲20%・▲25% : 国内対策によって日本国内の温室効果ガス排出量を1990年比でそれぞれ15%、20%、25%削減するケース。

2030年 対策下位～上位 : 2020年▲25%に向けて排出削減のために取り組んだ対策を2021～2030年も継続して努力を行うことを想定し、2030年の排出量試算を実施。

# 部門別排出/削減内訳・産業部門

＜産業マクロフレーム固定ケース＞

## 産業部門 部門別排出量・削減量

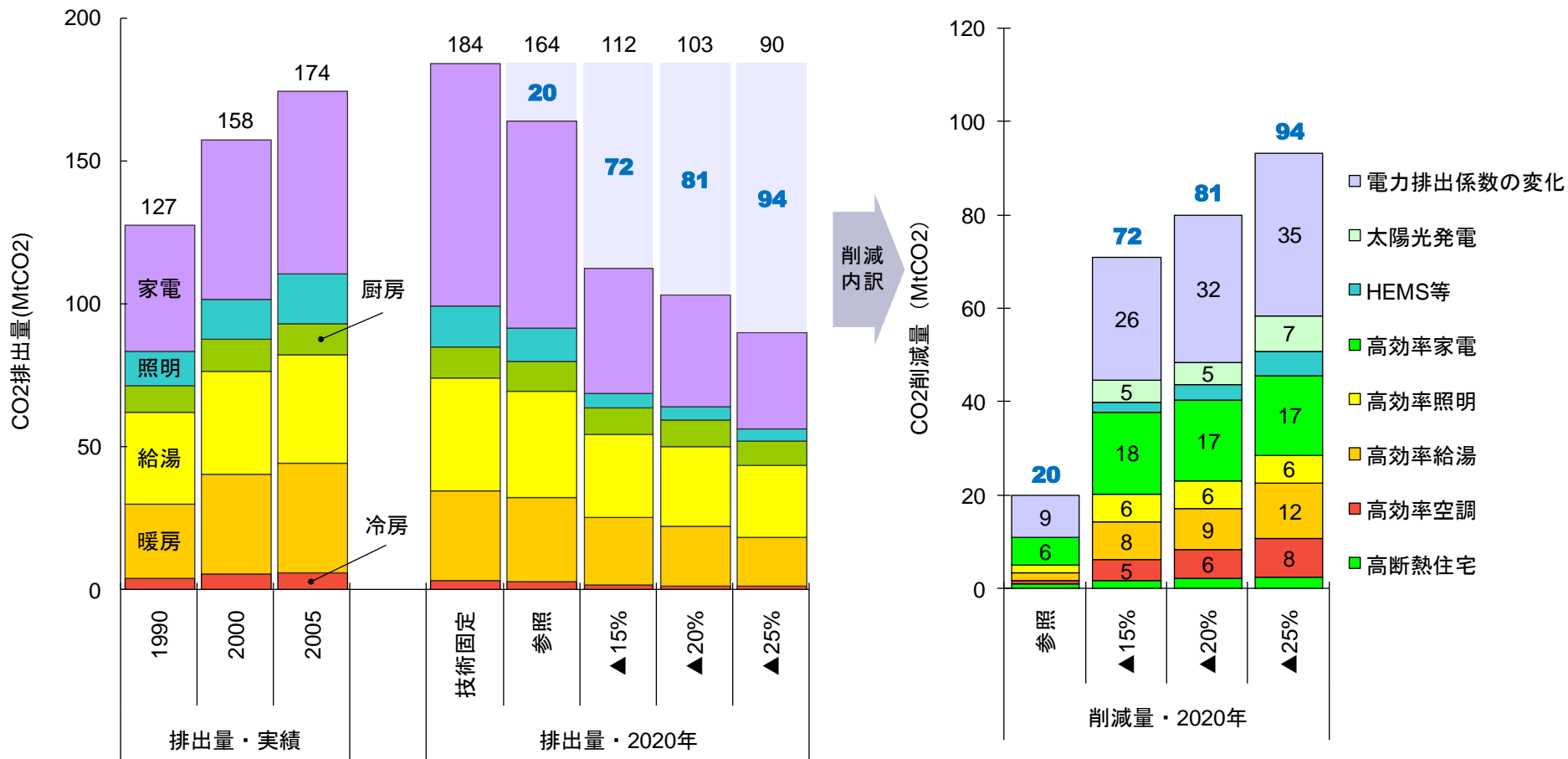


注) 2020年 15%・20%・25% : 国内対策によって日本国内の温室効果ガス排出量を1990年比でそれぞれ15%、20%、25%削減するケース。

# 部門別排出/削減内訳・家庭部門

<産業マクロフレーム固定ケース>

## ▶ 家庭部門 部門別排出量・削減量

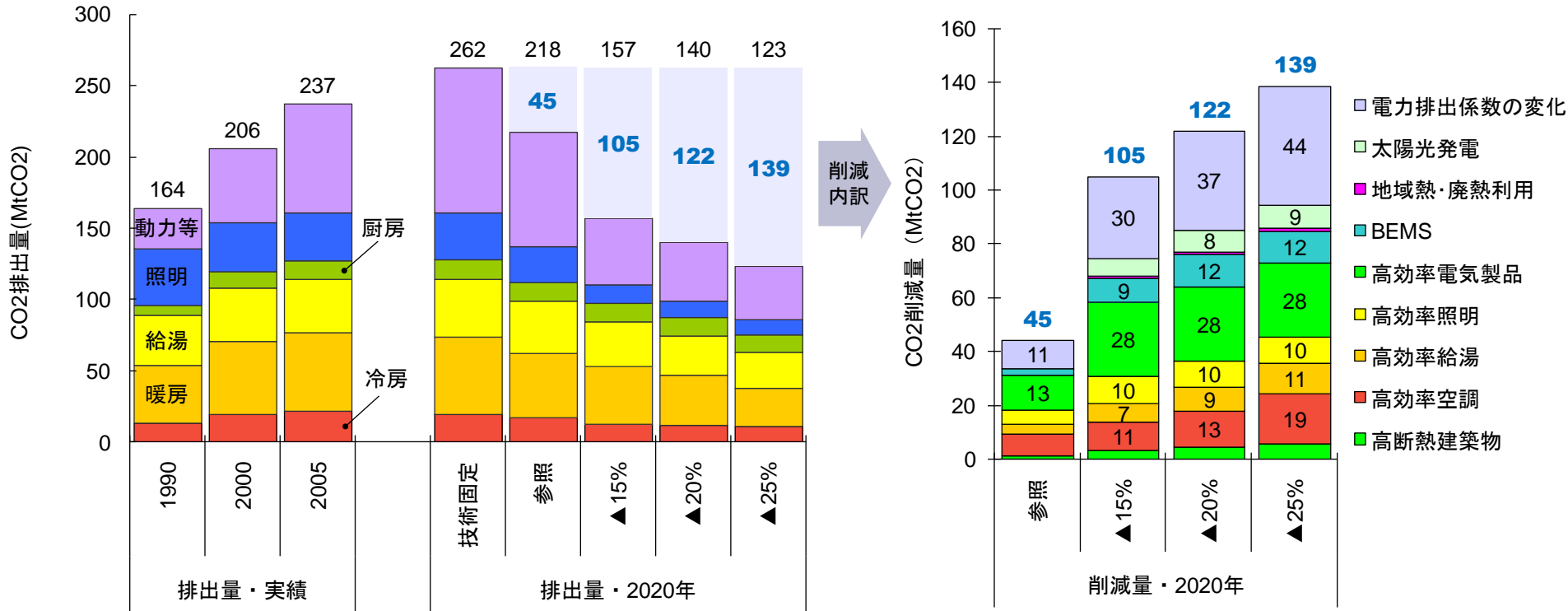


注) 2020年 15%・20%・25% : 国内対策によって日本国内の温室効果ガス排出量を1990年比でそれぞれ15%、20%、25%削減するケース。

# 部門別排出/削減内訳・業務部門

<産業マクロフレーム固定ケース>

## ▶ 業務部門 部門別排出量・削減量

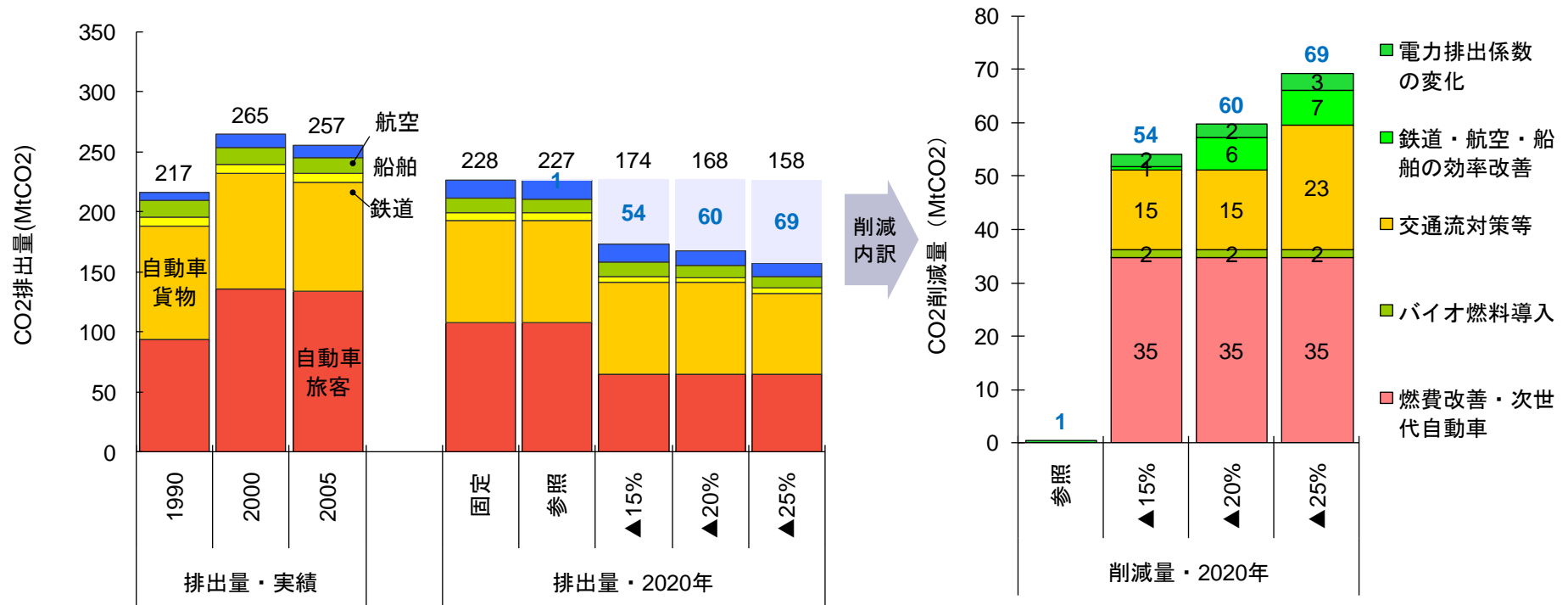


注) 2020年 15%・20%・25% : 国内対策によって日本国内の温室効果ガス排出量を1990年比でそれぞれ15%、20%、25%削減するケース。

# 部門別排出/削減内訳・運輸部門

<産業マクロフレーム固定ケース>

## ▶ 運輸部門 部門別排出量・削減量



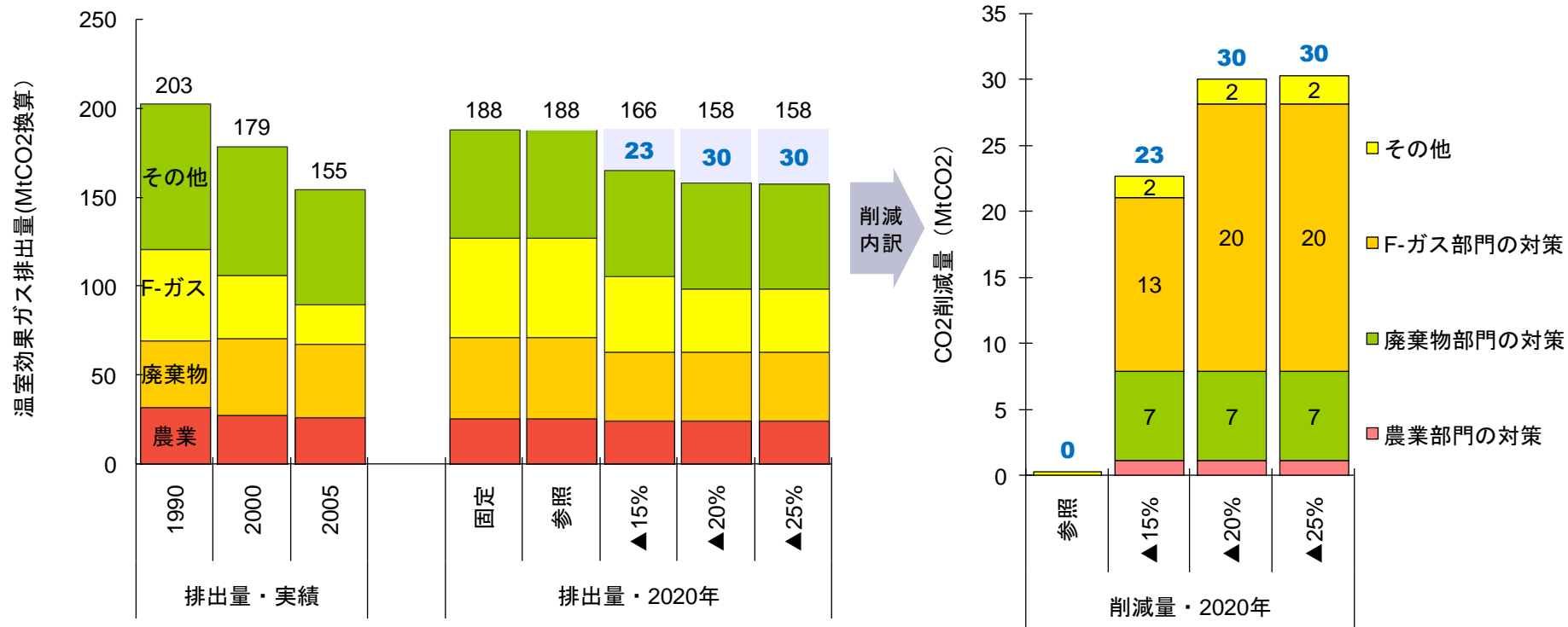
注) 2020年 15%・20%・25% : 国内対策によって日本国内の温室効果ガス排出量を1990年比でそれぞれ15%、20%、25%削減するケース。



# 部門別排出/削減内訳・非エネ部門

＜産業マクロフレーム固定ケース＞

## ▶ 非エネルギー部門 部門別排出量・削減量



注) 2020年 15%・20%・25% : 国内対策によって日本国内の温室効果ガス排出量を1990年比でそれぞれ15%、20%、25%削減するケース。

# 再生可能エネルギー導入率

<産業マクロフレーム固定ケース>

## ▶ 再生可能エネルギー導入量

		2005	2020					2030 (参考)						
			固定	参照	▲15%	▲20%	▲25%	固定	参照	対策 下位	対策 中位	対策 上位		
導入量	太陽光発電	(万kL)	35	73	73	904	1,026	1,222	73	73	2,246	2,328	2,458	
		(万kW)	144	299	299	3,700	4,200	5,000	299	299	9,193	9,527	10,060	
	風力発電	(万kL)	44	101	101	465	465	465	101	101	1,211	1,211	1,211	
		(万kW)	109	248	248	1,131	1,131	1,131	248	248	2,700	2,700	2,700	
	水力発電	(万kL)	1,660	1,824	1,824	1,978	2,250	2,527	1,824	1,824	2,540	2,721	2,906	
		(万kW)	2,061	2,196	2,199	2,321	2,536	2,756	2,199	2,199	2,766	2,909	3,056	
		大規模水力	(万kL)	1,625	1,784	1,784	1,784	1,784	1,784	1,784	1,784	1,784	1,784	1,784
		(万kW)	2,021	2,156	2,156	2,156	2,156	2,156	2,156	2,156	2,156	2,156	2,156	
	中小水力	(万kL)	35	41	41	195	466	744	41	41	756	937	1,122	
		(万kW)	40	43	43	165	380	600	43	43	610	753	900	
	地熱発電	(万kL)	76	76	76	244	244	244	76	76	334	334	334	
		(万kW)	53	53	53	171	171	171	53	53	234	234	234	
	太陽熱利用	(万kL)	61	26	26	131	131	178	26	26	251	251	282	
	バイオマス	発電	(万kL)	462	670	670	860	860	860	665	670	902	902	902
			(万kW)	408	593	593	761	761	761	589	593	799	799	799
熱利用		(万kL)	470	563	563	887	887	887	478	482	933	933	933	
合計		2,808	3,333	3,333	5,469	5,863	6,383	3,243	3,252	8,418	8,680	9,027		
	(一次エネルギー供給比)	5%	5%	6%	10%	11%	12%	5%	5%	17%	18%	19%		
一次エネルギー消費量			58,775	61,965	59,636	52,853	52,389	51,493	62,479	59,804	49,345	48,338	47,147	

単位：万kL

注) 2020年 ▲15%・▲20%・▲25%：国内対策によって日本国内の温室効果ガス排出量を1990年比でそれぞれ15%、20%、25%削減するケース。

2030年 対策下位～上位：2020年▲25%に向けて排出削減のために取り組んだ対策を2021～2030年も継続して努力を行うことを想定し、2030年の排出量試算を実施。

# 日本技術モデルの推計フロー

